

# EPISTULA

大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストラ

## 【特集】

### 第54回 定期演奏会に向けて

#### 第1回 オープンキャンパス報告・キャンパス整備情報



大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

## EPISTULA

Oita Prefectural College of Arts And Culture  
Public Relations Magazine #052

2018. Autumn

大分県立芸術文化短期大学 広報誌[EPISTULA] 2018年9月10日発行 通巻52号 「[EPISTULA]:古典ラテン語で“手紙”という意味です。広報室からみなさまへ、芸文短大の“いま”を伝えるお手紙をお届けします。」

## INFORMATION

2018 9 SEP. - 12 DEC.

### 「芸短フェスタ2018」がはじまります!

本学が芸術の秋から冬にかけて開催するさまざまなイベントの総称「芸短フェスタ」が今年も始まります!作品展や演奏会、講演会や文化教養講座など、多種多様なイベントを企画しています。当日参加OKのイベントと事前申込みが必要なイベントもありますので、お気軽におたずね下さい。

8月25日(土)～9月2日(日)	交差展11～Product Design Exhibition～
9月15日(土)	芸短音楽科コンサートシリーズNo.99「若さあふれるコンサート」
9月18日(火)	ハワイ文化講座 Part 3
9月30日(日)～12月25日(火)	巨大モザイクアート展
10月8日(土・祝)	第33回国民文化祭・おおいた2018・第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「わくわく♪つながる♪音楽祭」
10月14日(日)	第54回定期演奏会
10月26日(金)	第9回大分国際車いすマラソン大会交流イベント「多文化理解論」公開講義 「第38回大分国際車いすマラソン大会出場(予定)廣道純選手(大分県)のTALK SHOW」
10月26日(金)～11月11日(日)	あかよろし
10月～12月予定	小林道夫客員教授特別レッスン(決定次第ホームページに掲載)
11月1日(木)	「フリーコンセントW」～Electro Joint～ ★学長プロジェクト
11月3日(土・祝)、4日(日)	芸短祭
11月4日(日)	第33回国民文化祭・おおいた2018・第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「オーケストラと合唱の祭典」
①11月10日(土)、 ②10月～11月の間で1日	「超」仕事力実践特講
11月10日(土)	宮本修 中田喜直を歌う
11月14日(水)	芸短音楽科コンサートシリーズNo.100「ピアノコース演奏会～ピアノ音楽への誘い～」
11月17日(土)	芸短デザインスクール／「現代美術二等兵」
11月17日(土)	第33回国民文化祭・おおいた2018・第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会 国民文化祭「オペラの祭典 イタリアの愛と情熱」
11月17日(土)	別府公園1日油彩画スケッチ
11月22日(木)	講演会「サイクルツーリズムと地域総合商社ビジネス」
11月29日(木)	シユーマンのタペ ★学長プロジェクト
12月7日(金)	バーカンショングルーフミニアム 20th コンサート
12月7日(金)	映像ディレクター西野正将上映会&トーク
12月8日(土)	「多文化理解論」特別公開イベント 第2回ミニ アメリカ映画祭」
12月12日(水)	芸短音楽科コンサートシリーズNo.101「管弦打コース演奏会～師走に心温まるひとときを～」
12月19日(水)	創作音楽劇「Johann～ヨハン・シュトラウス二世の生涯～」
12月28日(金)	オペラサークル Opera Piena di Vita 第26回公演喜歌劇「メリー・ヴィットウ」
2019年1月12日(土)、13日(日)	佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン

芸短フェスタ 2018 の日時など、詳細はこちらから →



## EVENT CALENDAR

9 SEP.

- 10日(月)・11日(火) 音楽科 地域巡回演奏会
- 13日(木)～18日(火) 〈学内ギャラリー〉 卒業・修了収蔵作品展
- 15日(土) 音楽科 夏期講習会
- 16日(日) 第2回オープンキャンパス 音楽科 夏期講習会
- 25日(火) 後期授業・後期履修登録開始

10 OCT.

- 1日(月)～11日(木) 〈学内ギャラリー〉 展示(仮)
- 14日(日) 音楽科 定期演奏会
- 16日(火)～25日(木) 〈学内ギャラリー〉 2人展(仮)
- 26日(金)～11月4日(日) 〈学内ギャラリー〉 カモミール展

11 NOV.

- 3日(土・祝)・4日(日) 芸短祭
- 5日(月)～13日(火) 〈学内ギャラリー〉 へいきんさん(仮)
- 14日(水)～22日(木) 〈学内ギャラリー〉 展示(仮)
- 27日(火)～12月6日(木) 〈学内ギャラリー〉 RIZOTTO展II

12 DEC.

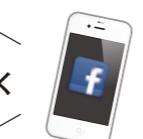
- 7日(金)～16日(日) 〈学内ギャラリー〉 どこかの展(仮)
- 17日(月)～27日(木) 〈学内ギャラリー〉 二人展
- 28日(金) 冬期休業開始

※各イベントは変更になる場合があります。

## 現在募集中の講座

英語でめぐる世界遺産・VIVA ITALIA!・Bonjour de France・ファイナンシャルプランナー資格3級取得講座・YouTuber養成講座・名作に学ぶ映画鑑賞・働くための夜間Excel表計算講座・働くための夜間Word文書作成講座・働くための夜間Accessデータベース講座・小学校1～3年生対象の親子のアーティックロボプログラミング・小学校4～6年生対象の親子のscratch・プログラミング・版画講座A・版画講座B・陶芸(磁器)講座・染色講座・初級ピア講座・中級・上級ピアノ講座・声楽個人レッスン・声楽グループレッスン・発声法講座(ボイストレーニング)・オペラ講座・音楽理論講座・応用・Tシャツ制作講座・銅板画講座・陶芸(陶器)講座

情報を  
いち早く  
Get!


<https://www.oita-pjc.ac.jp>

# 特集 第54回定期演奏会に向けて

音楽科最大のイベント

今年も音楽科最大のイベント  
「第54回定期演奏会」を10月14日(日)にiichiko総合文化センターiichikoグランシアタで開催します。演奏はもちろん、当日のスタッフなど音楽科在学生・卒業生、教職員が一丸となって作り上げていく演奏会です。ソリストはピアノ・管弦打・声楽と毎年替わり、今年はピアノに焦点をあてた構成です。表紙に登場していただいた6名は、過去1年間におけるピアノ実技の優秀な成績により選ばれたソリストのみなさん。それぞれの演奏曲の聞きどころや意気込みをうかがいました。



第53回定期演奏会の様子

## <フランシス・プーランク：2台のピアノのための協奏曲 ニ短調 EP.61>

### 第1楽章 アレグロ・マ・ノン・トロッポ



【ソリスト】第1ピアノ：音楽科2年生 原尻千広、第2ピアノ：音楽科2年生 川村想乃

原尻(写真左)：第1楽章はリズミカルで2台のピアノでの掛け合いやオケとの駆け引きが面白く、クルクルと曲想が変わるものまるで万華鏡のようです。第1楽章の最後には、バリ島のガムラン音楽を彷彿とさせる音色が数分間にわたり鳴り響きます。ソリストに選ばれたことはとても嬉しく、光栄です。貴重な機会をいただけたことに感謝し、真摯に音楽に向き合いたいと思います。

川村(写真右)：高知県出身、高知県立丸の内高等学校音楽科卒業の川村想乃(その)です。プーランクのピアノコンチェルト第1楽章を演奏します。速いところははっこよく、ゆっくりしたところは綺麗に神秘的に、対比をつけて弾きたいと思います。聴きどころは2台のピアノが各々ソロをとり掛け合いをしていくところです。私はコンセルトのソリストを務めるのが初めてです。とってもワクワクしています。普段は一人で演奏することが多いですが、コンセルトは大人数で合わせるので、普段経験しないことがたくさんあり、練習もとても楽しかったです。この様な機会をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。みなさんに感動してもらえるように精一杯演奏します。楽しんでお聴き下さい！

### 第2楽章 ラルゲット

### 第3楽章 フィナーレ、アレグロ・モルト

【ソリスト】第1ピアノ：専攻科音楽専攻1年生 田中海香、第2ピアノ：専攻科音楽専攻1年生 宮原佐和



田中(写真左)：コンセルトに選ばれたことを知った時は、飛び上がるほど凄く嬉しかったです。今回演奏するプーランクの2台のピアノのための協奏曲は、洗練されていて、お洒落で、どこか爽やかな雰囲気のある音楽です。第2ピアノの宮原さんと一緒に今回演奏する部分は、第2、3楽章ですが、目一杯お洒落なフランス「パリ」のイメージを醸し出せる演奏をしたい、と思います。美しさや、激しさの中にも必ずお洒落感は漂っている、そのような音楽を皆さんに伝えたいと思います。いつもの私とはほど遠いのですが…。

宮原(写真右)：オーケストラをバックに演奏することはひとつの夢だったので、出演できることをとても嬉しく思います。今回演奏させていただく第2楽章は、個性的な旋律の中にどこか美しさが感じられる曲で、第3楽章はフィナーレにふさわしい華やかで技巧的な曲となっています。異なった面を持つ2つの楽章なので、個々の曲想を表現できればと思います。お互いの音楽性に刺激を受けながら、また、オーケストラの音に耳を傾けながら、ひとつずつの音楽をつくり上げていきたいです。本番は楽しく、そして思い出に残る演奏ができるよう頑張ります。

## 第54回定期演奏会

## The 54th Regular concert



出演：指揮／森口真司 演奏／大分県立芸術文化短期大学管弦楽団・合唱団  
演奏曲目：F. プーランク／グロリア、F. プーランク／2台のピアノのための協奏曲  
C. サン=サン=サンス／ピアノ協奏曲第2番、P. デュカ／交響詩「魔法使いの弟子」  
M. ラヴェル／ボレロ

日時：10月14日(日)【開場】13:15【開演】14:00

場所：iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ

料金：入場料500円<全席自由>(親子室・託児所あり)

お問合せ・入場券予約：本学音楽科 副手室 ☎097-545-8758 ✉teien@oita-pjc.ac.jp

NEXT



### 附属図書館が完成しました

平成29年9月に着工した附属図書館がついに完成し、あとは9月末の開館を待つばかりとなりました。ラーニングコモンズやグループ学習室などを備えた教育研究拠点として整備され、地域住民の皆さんにも開かれた学習の場として開放します。モダンかつ県産材の木のあたたかみを感じられるスペースとなっています。ぜひ、ご利用ください。



## <カミュー・サン=サンス：ピアノ協奏曲第2番 ト短調 作品22>

### 第1楽章 アンダンテ ソヌテヌート

【ソリスト】専攻科音楽専攻2年生 德久葵



この度は、このような貴重な機会をいただき身の引き締まる思いです。日々同じ学校で音楽を学んでいる学生オーケストラの方々、お世話になっている先生方と共に、iichikoグランシアタという素晴らしいホールで演奏させていただけることに感謝の気持ちを持って、4年間の集大成となる演奏ができたらと思います。今回私が演奏する曲は、フランスの作曲家 カミュー・サン=サンス作曲のピアノ協奏曲第2番 第1楽章です。この曲は、「J.S.Bachに始まりオッフェンバッックに終わる」という有名な言葉が残されているように、1曲の中でコントラストがはっきりとしたとてもやりがいのある曲です。この、サン=サンスならではの音楽を表現し、楽しんで演奏したいです。

### 第2楽章 アレグロ スケルツァンド

### 第3楽章 プレスト

【ソリスト】専攻科音楽専攻2年生 鞘田口七海



今回、私が演奏するサン=サンスのピアノコンツェルト第2番 第2、3楽章は、どちらも軽快なテンポで、第2楽章は明るく戯けた曲想、第3楽章はオーケストラとの掛け合いが特徴の迫力のある曲です。聴いて下さる方に自分の今まで頑張ってきたこと、思いを演奏として届けることができたらと思います。今回ソリストに選んでいただき、とても嬉しく思っています。このような大きな舞台に立つことができるということは、本当に貴重なことで、自分だけの力ではここまで来ることはできなかったと思うので、周りの人達に感謝して本番に臨みたいと思います。

## 特集 平成30年度 第1回 オープンキャンパス報告

7月15日(日)、平成30年度第1回オープンキャンパスを開催しました。今年も県内外から大勢の方々にお集まりいただき、過去最高の798名にご参加いただきました。それぞれの学科の特徴や魅力が満載のプログラムを用意し、参加者のみなさんに満足していただけたようでした。第2回オープンキャンパスは9月16日(日)に開催予定です。



### 美術科



学生の作品や制作中の様子を紹介し、シルクスクリーンなどの体験ワークショップも開催しました。

### 音楽科



今年度開設した音楽総合コースの説明や、毎年講評のミニコンサートを開催しました。

### 国際総合学科



ネイティブ教員との外国語レッスンや、在学生との対話を行いました。

### 情報コミュニケーション学科



画像編集ソフトの実習や、スマートフォンアプリの制作を体験していただきました。

## ビブリオバトル(知的書評合戦)を開催

5月24日(木)、本学附属図書館「図書館まつり」のイベントの一環として、ビブリオバトル(知的書評合戦)を開催しました。ビブリオバトルとは、発表者がそれぞれ紹介したい一冊を持ち寄り、制限時間の中で魅力を紹介し、投票によりチャンプ本を決定するコミュニケーションゲームです。

今年度も国際総合学科「日本語プレゼンテーション」(担当・長福香菜専任講師)を受講の国際総合学科2年生の6名がそれぞれお気に入りの一冊を持ち寄り、本と出会ったきっかけやあらすじ、感銘を受けた点など本

の魅力や、その本を人生のアドバイスとして役立った経験などを取り入れながら、書評合戦を繰り広げました。参加者の間で活発に意見が交わされ、もっと本を読もう、もっと図書館を活用しよう、と思えるビブリオバトルとなりました。



## 留学生が茶道体験

6月28日(木)、江漢大学からの留学生6名と国際総合学科 許挺傑専任講師が茶道サークル久々宮宗泰先生の手ほどきを受け、茶道の体験をしました。留学生の皆さんは慣れました。留学生の皆さんには慣れませんでした。留学生へは「お茶やお菓子だけではなく、道具もごちそう揃え、お菓子とお抹茶を美味しそうにいただいていました。

久々宮先生からは「茶道はお茶やお菓子だけでなく、道具もごちそうひとつとして自分で楽しんでください。お茶碗も季節のものが好まれ、今季節ならあじさい模様が人気です」と茶道の楽しみ方が教授されました。

体験した留学生からは、「お茶やお菓子は美味しかったけど、いただい。」という感想が聞かれ、日本伝統の茶道を直接体験することで日本文化にますます興味が湧いたようでした。

## 八鹿酒造限定酒のラベルをデザイン

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常勤講師)の授業を受講

する学生6名が、もっと気軽にお酒を楽しんでもらえるよう、「ネコ」をモチーフにデザインしました。

限定酒は前もって販売を

受け付け(8月初旬～9月

22日までの予約制)、11月

12月までに販売を

終了する予定です。

八鹿酒造株式会社と本

学がタイアップし、平成30

年度八鹿酒造特別頒布会

で販売する限定酒のラベル

を専攻科造形専攻の学生

がデザインしました。

専攻科造形専攻ビジュ

アルデザインコース「デザイ

ン特論」(担当・根之木英二

非常

# サービスラーニング報告

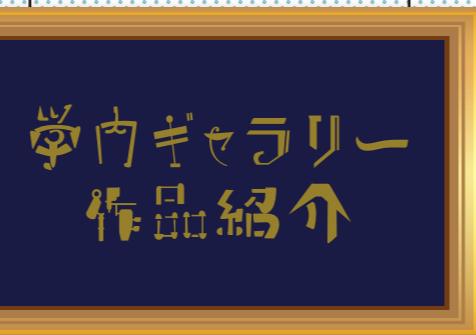
サービスラーニングとは「大分で学んだことを地域で活かし活動することで学びの意義を知る」を目的とした本学の特色あるプログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会人材」の育成を目指しています。

詳細やほかの活動は、情報コミュニケーション学科HP  
<http://oiaapc-clis.jp/>  
同Facebookでご覧いただけます。  
※便利なQRコードをご利用ください。



## 「光と青展」

美術専攻2年生 平松史枝



## 「外骨格ロボット」

専攻科造形専攻  
2年生 安部純平



## 「竹の造形習作展」

デザイン専攻1年生Aクラス



## 「卒業・修了収蔵作品展」

美術科卒業生、  
専攻科造形専攻修了生



## 「ドローイング展2018」

専攻科造形専攻1年生



## President's column



学長 中山 欽吾  
Kingo Nakayama

早いもので大分県立芸術文化短期大学に赴任して11年目になります。私は大分市内で小中高と過ごしましたが、九州大学の工学部を出て就職したのは、民間の会社で、エンジニアとして国内外で長年勤めました。ある時、声楽家の叔父(中山悌氏)達が作った声楽家団体「二期会」が赤字で苦しんでいたことから、叔父から頼まれて、当時米国でヨコで仕事をしていたのを辞めて、立て直しに取り組むことになりました。アートマネジメントは素人だったので、民間の経験を活かして奮闘した結果、数年で赤字を掃除し、黒字化したことから、その後、理事長として二期会の経営を任せられました。そんなキャリアを見ていた同郷の文部省文化庁OBの方から、任期途中でリタイアされ後任に、故郷大分の芸文短大理事長として教員として教えていました。そんなこともあって、私が学長として赴任したときには、初めてとは感じられない懐かしさを感じたものです。

## 学長コラム

早いもので大分県立芸術文化短期大学に赴任して11年目になります。私は大分市内で小中高と過ごしましたが、九州大学の工学部を出て就職したのは、民間の会社で、エンジニアとして国内外で長年勤めました。ある時、声楽家の叔父(中山悌氏)達が作った声楽家団体「二期会」が赤字で苦しんでいたことから、叔父から頼まれて、当時米国でヨコで仕事をしていたのを辞めて、立て直しに取り組むことになりました。アートマネジメントは素人だったので、民間の経験を活かして奮闘した結果、数年で赤字を掃除し、黒字化したことから、その後、理事長として二期会の経営を任せられました。そんなキャリアを見ていた同郷の文部省文化庁OBの方から、任期途中でリタイアされ後任に、故郷大分の芸文短大理事長として教員として教えていました。そんなこともあって、私が学長として赴任したときには、初めてとは感じられない懐かしさを感じたものです。

## 芸術文化短期大学に赴任して

## 「竹田食育ツーリズム研修」を実施

7月14日(土)と15日(日)の2日間、竹田市において「竹田食育ツーリズム研修」を実施し、学生26名が参加しました。

研修初日は、学生達は5軒の農家民泊に分かれて、木工や、郷土料理、自然観察などを体験し、「#たけたみつけた #taketam」のハッシュタグを付け、SNSを通じて全国に情報発信しました。

2日目は午前5時からとうきび畑で収穫体験を行いました。夜明け前に収穫すること一番糖度が高くなり、その糖度はメロンを上回るそうです。収穫の後は、竹田市菅生の「道の駅すうごう」で開催された「とうきびフェスタ」の運営・販売のサポートを行い、イベントを盛り上げました。

炎天下のなかでの活動ではありましたが、貴重な農村体験を行うとともに、これからの方々の抱える課題とその解決策について考える良い機会となりました。



## 「ふくしまっ子応援プロジェクト」に参加

7月23日(月)と24日(火)に大分県社会福祉協議会が主催する「ふくしまっ子応援プロジェクト」に参加しました。このプロジェクトは、東日本大震災に関連する原発事故の影響で、外で思いっきり遊ぶことができない福島の子どもたちを大分に招き、思う存分外で遊んで楽しんでもらうことを目的としたプロジェクトです。本学の学生たちはこれまで、福島の子どもたちを招待するための募金活動に積極的に取り組んできました。

2日間で学生たちは田ノ浦ビーチで子どもたちと一緒に海水浴を楽しみ、「うみたまご」では魚の観察やイルカのパフォーマンスを見学するなどしました。一連の活動を通じて、改めて東日本大震災の被害の甚大さと課題を認識するとともに、子どもたちと触れ合うことで、人をもてなす心、相手を思いやる気持ちなどを理解しました。また子どもとのコミュニケーション能力の向上も図ることができました。



## 「七夕プロードウェイ」に参加

8月3日(金)～5日(日)に大分市の中心街において「大分七夕まつり」が開催され、8月4日(土)の一大イベントである「七夕プロードウェイ」(大分市青年会議所主催)に参加しました。

このイベントは、開催約3か月前から地域活性化ネットワークが形成され、会議に学生が定期的に参加する形で準備を進めてきました。当日は本学から約40名の学生が参加し、午後2時から4時間かけて膨らませた約2万個



の風船を、午後9時に真夏の夜空に一斉に放ちました。一般市民の方や観光客など、多くの人々が幻想的な夜の風景を楽しむことができ、また学生も地域活性化の在り方について学ぶ貴重な機会となりました。

## GAKUYUKAI 学友会情報



11月3日(土・祝)、4日(日)に芸短祭を行います!今年のテーマは「大分のち(地)芸短~平成最後の芸短祭~」です。軽音やJAZZサークルなどのステージ発表のほかにも、ライブペイントや食事や雑貨などの出店も企画しています。今年はゲストにジャニーズのモノマネでお馴染みのジャガーズさんをお呼びしています。ペニライトやうちわを持って参加するとより一層楽しめるかもしれませんね! 他にも現在様々な催しを企画しています。平成最後の芸短祭が今まで以上に盛り上がるよう頑張ります。ぜひ、ご家族・友人などをお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

Twitter : @GakuyuGetan

## 日々是精進

大分県日韓親善協会主催  
第21回韓国語によるスピーチ大会(一般・大学生の部)

最優秀賞 国際総合学科2年生 丹生千晶  
優秀賞 国際総合学科2年生 竹本千歩実

第46回長崎県新人演奏会  
優秀賞 専攻科音楽専攻(トランペット)1年生 田島侑佳

第10回東京国際声楽コンクール  
予選通過 音楽科声楽コース1年生 本渡夢月

第41回宮崎ピアノ・ヴァイオリンコンクール  
優秀賞 音楽科ピアノコース2年生 藤崎美優